

平成29年7月5日
東部農林振興センター 松江農業普及部

標題 松江市農業士会総会を開催～県認定第1号の先輩農業士を送別～

(ダイジェスト)

6月27日、鹿島多久の湯（松江市鹿島町北講武）で農業士10名の出席により松江市農業士会総会を開催しました。当農業士会会長が経営する農場の視察や本県の青年農業士・農業士の第1号認定者であるSさんの退会送別会も併せて行い、当農業士会会員の絆を改めて感じた1日となりました。

6月27日、松江市農業士会（野津明会長、12名）の総会、視察研修をJAしまねくにびき地区本部・市・当農業普及部が参画し開催しました。

まず、会長の農場視察でこれまで野菜栽培に取り組んで来られた経緯を聞き、松江の地産地消の歴史を振り返りました。

総会では、今年度の取り組みとして、①松江地域農業発見交流会（7月19日）②フレッシュあぐりセミナー（農業士・新規就農者合同視察研修）（10月～11月）等の実施について確認する一方、退会者1名への感謝の場としました。このたび退会されるS氏は、昭和52年に県青年農業士の第1号として認定され、以来30年にわたり松江市農業士会活動や地域農業の担い手育成に尽力いただきました。

懇親会の中では昔話にも話が弾み、会長のリーダーシップのもと、当農業士会会員の絆を参加者一同改めて感じた一日となりました。

今後も、当普及部として青年農業者・就農希望者等の育成や支援体制を検討するに当たり、農業士会の協力を得て関係機関が連携し進めていきます。



S氏への感謝状贈呈



全員で記念撮影